

図書館だより

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館 卒業記念号
2022年2月25日

3年生多読賞表彰

1位	** **	8組	72冊	5位	** **	1組	32冊
2位	** **	1組	60冊	6位	** **	6組	31冊
3位	** **	11組	57冊	7位	*****	7組	30冊
4位	** **	11組	43冊				

多読賞おめでとうございます！一年間で30冊以上の本を借りた方を表彰します。受賞者の方には、賞状と賞品を贈呈致します。（2021年4月1日～2022年1月31日の貸出記録より）

図書館クイズ 全問正解者発表！

図書館だよりの中でクイズを出題しました。全問正解した三人には、賞状と賞品を贈呈致します。

11組 ** **
11組 ** **
11組 ** **

卒業おめでとうございます。瑞穂高校を卒業してより広い世界に足を踏み出す皆さんに、知ってほしい人物とその伝記本を紹介します。

田中ひかる著『明治を生きた男装の女医 高橋瑞物語』(中央公論新社)

高橋瑞(愛知県西尾市出身)という人物を知っていますか？

瑞は「女医の育ての親」とも呼ばれている、日本で3人目の女医です。女性として初めて正式に医学部へ入学し、医者を目指す女性に対し、その道を開きました。さらに、最先端の産婦人科学を学ぶために、当時自国の女子学生も受け入れていなかったベルリン大学(現フンボルト大学)で聴講生として講義に出席することが許されました。

高橋瑞が女医へと至る道は、決して順調なものではありませんでした。医学生頃の瑞は経済的に豊かではなく、働きながら医師免許の勉強に励みました。また、女が医者など、という世間の流れもあり差別をされることもありましたが、しかし、瑞は現状に対して諦めることなく、自分の信じた道をひたむきに歩み、名を馳せるほどの医者となりました。医者としては「高橋瑞子」の名義で活動していました。皆さんも、瑞のように諦めることなく自分の信じた道を歩める人になってください。



ベストセラー本

ここでは2019年から2021年の各年にベストセラーになった本を紹介します。皆さんは、何冊読みましたか？(参考:日販調べ 年間ベストセラー総合ランキング)

2019年「平成天皇退位、新元号は「令和」」

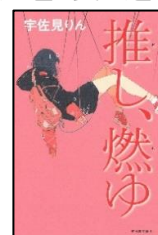
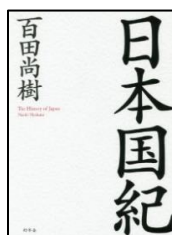
- 12国記 白銀の墟 玄の月(1)
- 一切なりゆき 樹木希林のこぼれ
- 12国記 白銀の墟 玄の月(2)
- 12国記 白銀の墟 玄の月(3)
- 12国記 白銀の墟 玄の月(4)
- 樹木希林 120の遺言
- 妻のトリセツ
- 日本国紀
- FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣
- そして、バトンが渡された

2020年「新型コロナウイルスパンデミック」

- 鬼滅の刃 しあわせの花
- 鬼滅の刃 片羽の蝶
- 鬼滅の刃 風の道しるべ
- ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
- 大河の一滴
- 少年と犬
- ペスト
- FACTFULNESS 10の思い込みを乗り越え、データを基に世界を正しく見る習慣
- こども六法
- 劇場版 鬼滅の刃 無限列車編 ノベライズ

2021年「東京2020オリンピック開催」

- 人は話し方が9割
- スマホ脳
- 推し、燃ゆ
- 星ひとみの天星術
- 本当の自由を手に入れるお金の大学
- 52ヘルツのクジラたち
- 鬼滅の刃 塗絵帳 蒼・紅
- 秘密の法
- よけいなひとを好かれるセリフに変える言いかえ図鑑
- 呪術廻戦 逝く夏と還る秋



卒業後は閲覧のみですが、瀬木学園図書館を利用する事ができます。来館の際はカウンターに申し出てください。